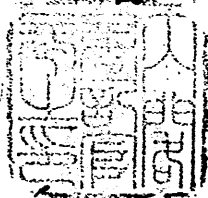


内閣閣甲第二六三號

昭和十七年六月十六日

内閣書記官長 星野直樹



書記官長

書記官

樞密院書記官長 堀江季雄殿

行政簡素化實施要領ニ關スル件

行政簡素化實施要領別紙ノ通閣議決定相成候條命ニ依リ通牒ニ及ビ候

理事官



70

裏面白紙



行政簡素化實施要領

時局ニ適應シ行政各廳ノ事務ヲ能ク限リ簡素且強力ナラシムルト共ニ人員ヲ整理シ其ノ餘剩ハ之ヲ大東亞全般ニ亘ツテ活躍スル人士ノ充實ニ資スルノ要アルヲ以テ左記各項ヲ實施スルモノトス

記

一 行政各廳ノ定員増加ハ豫算ニ計上セラレタルモノト雖モ勅任官、奏任官、判任官、雇員傭人ヲ通ジ眞ニ已ムヲ得ザルモノニシテ特ニ閣議ノ承認ヲ得タルモノノ外一切之ヲ行ハザルコト

二 行政各廳ハ左ノ要領ニ依リ本年六月一日現在定員ハ雇員及傭人ニ在リテハ全日現在ノ豫算定員ヨリ人員ヲ減少シ之ニ基キ事務ノ刷新、機構ノ簡素化ヲ圖ルコト

(イ) 定員減少ノ率ハ勅任官、奏任官、判任官及雇員傭員（囑託ヲ含ム）毎ニ中央官廳ハ三割、地方官廳ハ二割、作業廳ハ一割ヲ標準トス

ルコト但シ勅任官ニ於テ三割ヲ減ジ難キ場合ハ奏任官ノ減員ヲ以テ之ニ替フルモ已ムヲ得ザルコト尙學校、養成所、研究所、試験場其ノ他之ニ準ズベキモノ等ハ作業廳ニ準ズ

又別途必要ニ應ジ昇格ノ方途ヲ講ズルコト

(ロ) 演員ハ朝鮮總督府、臺灣總督府、樺太廳、關東局及南洋廳ニ於テモ前記ノ基準ニ準ジ之ヲ實施スルコト

其ノ他ノ大東亞諸地域ニ在勤スル官吏ニ就テハ別途考慮スルコト
(ハ) 演員ハ戰時重點主義ニ基ク事務ノ刷新及機構ノ簡素化ニ依ルモノトシ、一率天引ノ方式ハ極力之ヲ排除スルコト

(二) 右ノ爲當分ノ内行政各廳ノ缺員ハ眞ニ必要已ムヲ得ザルモノノ外勅任官、奏任官、判任官、雇傭人ヲ通ジ之ヲ補充セザルコト

三、司法裁判所、行政裁判所、會計検査院、貴衆兩院事務局等ニ付テモ右ニ準ジテ減員ヲ行フコト

四、高等官、判任官、雇傭人ヲ通ジ其ノ待遇ノ改善ニ關シ資格ノ向上及給與ノ改善等ニ付至急適切ノ方途ヲ講ズルコト

五、行政簡素化ノ實行ニ付キテハ概ネ左ノ方法ニ依ルコト

(4) 各省ハ以上ノ方針ニ基キ左記ノ區分ニ依リ行政簡素化ノ計畫及其ノ實施ニ關スル具体案ヲ立案ノ上、本年七月十五日迄之ヲ内閣ニ提出スルコト

(一) 警視廳官制、北海道廳官制及地方官官制ニ依ルモノニ付テハ内

務省ニ於テ關係各省ト協議ノ上之ヲ一括取扱フコト

(二) 地方待遇職員令及之ヲ準用スル勅令ニ依ルモノニ付テハ内務省ニ於テ主務省及關係各省ト協議ノ上一括取扱フコト

(三) 各省所管ノ特別官廳其ノ他ニ付テハ夫々各省ニ於テ之ヲ取扱フコト

(四) 官制案等ハ遅クモ八月末日迄ニ之ヲ閣議決定シ逐次實施スルコト

(五) 行政簡素化ノ實施ニ依テ得タル餘剩員ニ付テハ大東亞諸地域ニ供出スベキ要員ノ所要トモ見合セテ明年三月末日迄ヲ期限トスル臨時定員制ヲ設タル等適切ナル措置ヲ講ズルコト